

農業の新時代へ未来へむけて！



写真はイメージです



北海道八雲町 企業版ふるさと納税

研修牧場プロジェクトにご支援をお願いいたします。

地域担い手の高齢化による酪農家戸数の減少や、労働力確保が容易ではない現状を背景に、新規就農の入り口としての研修機能や家畜糞尿のバイオガス処理など、地域が抱える課題解決を図りながら、省力化と生乳生産量の拡大を両立させ、八雲町における地域及び農業振興を目指すため研修牧場を整備します。運営は、町、農協、地元生産者が出資する法人が搾乳ロボットを備え、経産牛、育成牛を飼養し2021年4月の稼働を目指します。

最新設備
導入による
未来型の農業

酪農担い手の確保



研修牧場 2021年4月稼働を目指します！



八雲町長
岩村 克昭

お問い合わせ・寄附のお申し込みは

八雲町 政策推進課

〒049-3192 北海道二海郡八雲町住初町138番地
TEL: 0137-62-2300
E-mail: seisaku@town.yakumo.lg.jp
ホームページ: <https://www.town.yakumo.lg.jp>

日本で唯一二つの海を持つ町 八雲町

八雲町は東を太平洋、西を日本海に挟まれ、農業・漁業ともに恵まれた立地となっています。太平洋側では海洋性気候のため夏期に霧が発生することがあり、この気候を利用して八雲町では古くから酪農業が発展しました。



地方創生応援税制(企業版ふるさと納税)とは

2016年度税制改正により創設された「地方創生応援税制(企業版ふるさと納税)」は、志ある企業が寄附を通じて地方公共団体の行う地方創生の取組を応援した場合に、税制上の優遇措置が受けられる仕組みです。

八雲町では、この制度を活用して企業の皆様からの寄附を募り、「八雲町総合戦略」に掲げる取り組みを積極的に推進して参りたいと考えています。

- ▶対象となるのは 本社が八雲町以外にある法人
- ▶八雲町に寄附をいただいた場合 八雲町ホームページで寄附者様をご紹介します



企業にとってのメリット

●企業と行政が協力して地域を元気にします

地方公共団体の事業に賛同した企業が、寄附を行いその支援をする制度です。社会貢献により、企業のイメージアップにもつながります。



●10万円から寄附できます

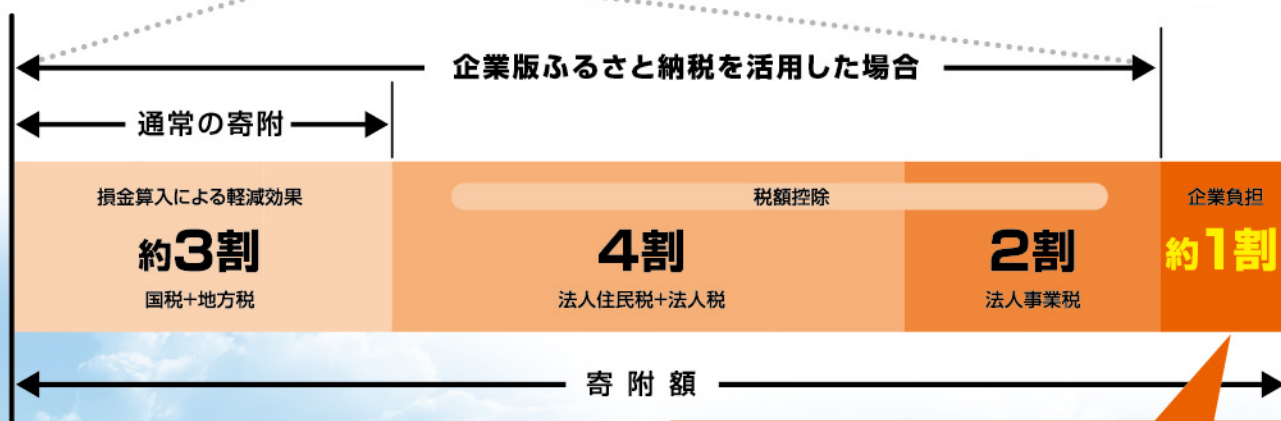
寄附金の下限が1回あたり10万円以上と、活用しやすい制度です。



●税負担が軽くなります

寄附額の**約9割**に相当する税額が**軽減**されます。

(令和2年度税制改正より)



実質的な企業負担 約1割

例えば1,000万円寄附すると、最大約900万円の法人関係税が軽減され、実質的な企業負担は約100万円となります。

《納税額に対する各税目の控除額の上限(据え置き)》

- ①法人住民税: 法人住民税法人税割額の20%が上限
- ②法人税: 法人税額の5%が上限
- ③法人事業税: 法人事業税額の20%が上限